

回 覧

全国瞬時警報システム「Jアラート」全国一斉放送試験 「音声告知システム」を用いた 放送試験を実施します！

猿総発第66号
令和2年5月1日
猿払村長 伊藤 浩一
(公印省略)

■Jアラート放送試験（動作確認）を行います！

総務省消防庁において、緊急情報を人工衛星を用いて瞬時に伝達する全国瞬時警報システム（通称：J-ALERT：ジェイアラート）に関して、住民への情報伝達体制に万全を期するため、令和2年5月20日（水）に、このシステムを運用している全ての地方公共団体で、全国一斉に自動放送等の試験を行います。

本年度は、年3回（5月、10月、2月）の全国一斉試験を行う予定です。

■猿払村では「音声告知端末」・「屋外拡声器」から放送されます！

本村の「音声告知端末システム」では、有事・大災害に対応するため、全国瞬時警報システムと連携した自動起動機能を備えております。放送については、全国配信されている試験放送が、各ご家庭や事業所に設置している「音声告知端末」及び村内24箇所に設置している「屋外拡声器」より流れますので、村民皆様のご理解をお願いします。

（放送試験では緊急速報メールの送信は行われません。）

■試験放送の実施日時は

・令和2年5月20日（水）：午前11時頃
（年3回…5月、10月、2月）

■放送される内容は

「上りチャイム」＋「これはJアラートのテストです。」×3回
＋「こちらは猿払村役場です。」＋「下りチャイム」



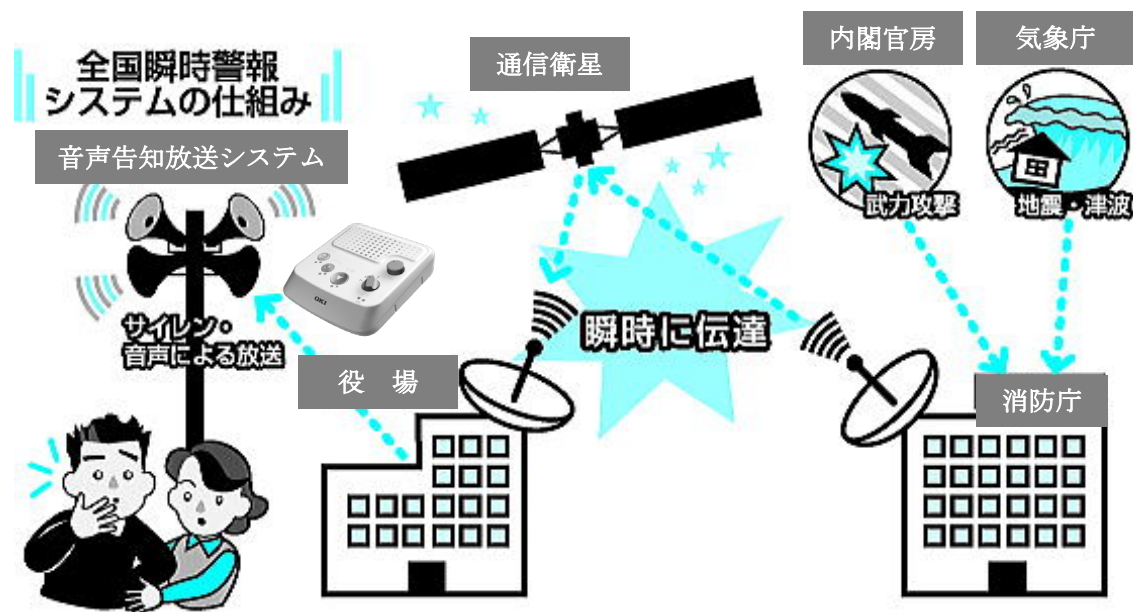
全国瞬時警報システム（通称：Jアラート）の概要については裏面に記載しています！

全国瞬時警報システム（J-ALERT：ジェイアラート）とは？

総務省消防庁が開発および整備を進めており、津波警報や緊急地震速報、弾道ミサイル情報といった対処に時間的余裕のない事態が発生した場合に、国民の保護のために必要な情報を人工衛星（SUPERBIRD B2）を用いて情報を送信し、市区町村の防災行政無線等（猿払村は「音声告知放送システム」）を自動起動することにより、国から住民まで緊急情報を直接そして瞬時に伝達するシステムです。

伝達される情報は、気象庁が作成する気象関連情報と、内閣官房が作成する有事関連情報に大別され、現在、18種類の情報が送信されます。どの情報について自動起動（放送）させるかは、各市町村で決定できていますが、大津波警報、津波警報、噴火警報、緊急地震速報、有事関連情報は自動起動が原則となっています。

なお、猿払村においては、以下の下線部の情報を自動起動（放送）される仕組みとなっています。



- 地震情報（6種類） 緊急地震速報（震度4以上）、震度速報（震度4以上）、震源・震度に関する情報など
- 津波情報（3種類） 津波警報（大津波）、津波警報（津波）、津波注意報
- 火山情報（3種類） 噴火警報、火口周辺警報、噴火予報
- 気象情報（2種類） 気象警報（大雨、洪水、大雪、暴風、暴風雪、波浪、高潮）、気象注意報（各気象注意報）
- 有事関連情報（4種類） 弾道ミサイル情報、航空攻撃情報、ゲリラ・特殊部隊攻撃情報、大規模テロ情報